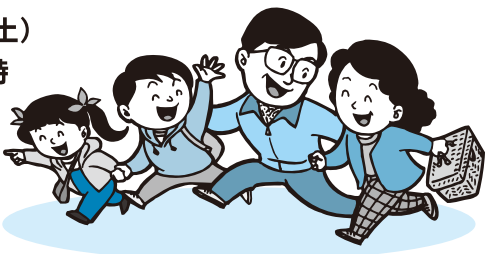


第37回 横須賀三浦地区 障がい児者ふれあい作品展

開催 11月6日(火)～11月9日(金)
時間 10時～20時(9日は18時まで)
場所 ショッピングプラザ横須賀2階センターモール
内容 施設・作業所等で制作した作品等の販売・展示
問合せ先 第37回横須賀三浦地区障がい児者作品展事務局
 担当：秋津
 電話：046-857-1367
 FAX：046-857-1670

第24回 横須賀三浦地区 ふれあい広場

開催 11月10日(土)
時間 10時～14時
場所 横須賀市立
総合福祉会館
5階～7階
内容 横須賀三浦地区の障がいのある方と地域の皆様との交流を目的としたイベントです。社会福祉施設等の模擬店や作業所等の作品販売、パソコン写真、ゲームコーナー等の各種アトラクション、ステージイベントなど盛りだくさんな内容です。
問合せ先 ふれあい広場実行委員会事務局
 担当：武田・杉田
 電話：046-848-5255
 FAX：046-848-5258



ふくし コラム 18

社協日常生活自立支援事業契約締結審査会委員
精神科医 小林 一成

本号より、社協日常生活自立支援事業契約締結審査会委員として長年ご協力いただいております小林先生が体験をもとに執筆をお願いしました。

3・11以降東海・東南海・南海大地震のことが大きく報道されている。先日の防災の日にもテレビで熱心に防災意識を高めようと鼓吹していた。政府のつくった、CG映像はかなりリアルで不安をあおるものであった。我が家にも防災用品を入れた箱が出来あがってはいるが、もっぱら2匹の飼い猫、1匹の飼い犬のためである。どんな被害に会おうとも避難所にはいかず、庭にテントを張り、そこで犬猫と過ごすことを決めている。昔こどもの小さい頃、キャンプによく連れて行ったので、キャンプ用品は整っており、いざという時には役に立つだろう。また、医師という仕事を30年以上やってきて、人は死ぬのは自然であり、またいつどこでどんなふうに死ぬのかはわからない。あるいは自分では決められないので運命は受け入れるしかないと思っている。そんなわけで私の防災意識は極めて低い。

3・11直後よく報道されていたことのひとつに、“頑張って”は災害に遭われた方には言うてはならぬ言葉だ、というのがあった。確かに余力のない、何をどう頑張ったら良いのかわからない時にはつらく悲しい言葉であろう。診察室で患者さんや家族に相談されてもいい知恵が浮かばないことが多い。こんな時にも“頑張って”は傷つく言葉であろう。逆風の時は机の下で頭を抱えて身を低くし、じっと時間が過ぎるのを耐えて待つのも手であるのだが、その事をどういう言葉で伝えれば良いのだろう。そんなことを防災の日を考えていた。

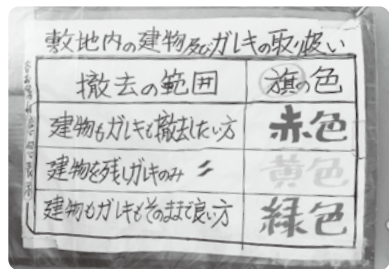


力をあわせ、もしもに備える

災害ボランティアセンター ◆◆◆ 設置・運営訓練 ◆◆◆

市内で大きな災害が発生した場合で、市が災害ボランティアセンターを設置すべきと判断した場合は、市からの要請に基づいて、鎌倉青年会議所と市社協が災害ボランティアセンターを設置し、市民が1日でも早く日常生活を取り戻していただくための運営をすることとなっています。

東日本大震災の被災地でのボランティアによる活動は、復旧・復興にとって大きな力となりました。そこで、もしもに備え、災害ボランティアセンターの設置・運営が、迅速・円滑に行えるようにするための訓練を実施します。皆さま、ぜひご来場ください。(参加無料)



山元町災害ボランティアセンターの様子

日時 11月23日(金・祝) 10時～14時30分
 ※荒天予備日11月25日(日)
場所 鎌倉市役所本庁舎前庭、分庁舎
内容 ボランティアセンターの設置・運営訓練、起震車体験、炊出し訓練と試食、AED救急救命講習、DVD上映会、宮城県七ヶ浜町災害ボランティアセンタースタッフによる講演、被災地支援活動団体・個人による意見交換会
実施 鎌倉市、鎌倉青年会議所、市社協の共催
問合せ先 市社協 電話(23)1075
 鎌倉市総合防災課 電話(23)3000

かまくらボランティアセンターより

鎌倉ボランティアセンターでは、鎌倉市ボランティア連絡協議会の会員の皆さまと10月18日に防災訓練を行いました。ボランティア活動の拠点となっている鎌倉市福祉センターの避難経路などを確認し日頃の備えを再認識した一日でした。



ティールーム 開催します

お気軽に
お立ち寄りください。



11月15日(木)
 10時から12時まで(お好きな時間にどうぞ)
 鎌倉市福祉センター2階 第1・2会議室

参加自由(60歳以上の方)ぜひお越しください。

お菓子、飲物を用意しています。(参加費100円)
 ケアマネジャー、社会福祉士、看護師等がスタッフですから、専門的な相談もお受けいたします。

問合せ先 地域包括支援センター鎌倉市社会福祉協議会
電話 (61)2600

